

一般質問



大谷 友則 議員

福祉ゾーン構想の 今後は？

Q 福祉ゾーンの今後の施設整備計画は？

A 宮口町長

高齢者定住促進住宅の更なる整備を計画している。また、将来的には特別養護老人ホームや公園の整備を考えていく。

Q 福祉サービスの充実を図るための具体的事業は？

A 宮口町長

ボランティアによる生活支援の担い手育成、地域資源の開発を社会福祉協議会に委託して実施する。また、豊頃医院、歯科診療所

と連携して、認知症患者への早期対応できる体制を整備するなど、福祉ゾーンの効果を最大限活かす努力をしていく。

Q 社会福祉協議会と町との連携は？

A 宮口町長

社会福祉協議会とは、連携を密にしてひだまり交流館の運営などの各種事業に取り組んでいる。今後社会福祉協議会と協議しながら事業に支障のないよう進めたい。

旧はとや跡の 再利用は？

Q 取得から数か月経過した旧はとや跡の再利用計画は？

A 宮口町長

茂岩市街の活性化が図られる観光拠点施設または商業施設への改修を考えている。国の地方創生活点整備交付金を活用し、来年度中に整備費の予算化を検討している。

Q 地方創生の視点からの方策は？

A 宮口町長

地方創生の拠点施設にもしてい

きたいと考えている。なお、将来的には、消防施設が隣接している場所であることを考えながら、利用方法を検討していくものと思っている。



再利用を検討している旧はとや跡

台風被害の状況は？



岩井 明 議員

Q 農業、漁業、林業等関連企業を含めた被害状況と被害額は？

A 宮口町長

農業では、約430ヘクタールの農地が冠水するほかに、施設の破損、倒壊、生乳の廃棄、農業機械の冠水等の被害がある。漁業では、さけ定置網の設置を目前に、



大津海岸に漂着した流木

相当量の流木が発生した。林業では、風倒木が見られる。被害額の算定は難しく公表できない状況である。

Q 台風被害に対する対応は？

A 宮口町長

農業では、農道や明渠の復旧を進めている。漁業では、流木処理について海岸管理者への要請を行いながら、浦幌町と協議のうえ、障害にならないよう努めていく。林業では、林道の復旧を行っていききたい。また、農家の資金対策では、農協と協議しながら、利子補給などの支援対策を考えていく。



異常気象による被害が心配される農作物



坂口 尚示 議員

今年の異常気象による 畑作農家への救済措置は？

Q 6月中旬からの湿害傾向、8月から9月の台風被害により収穫予測の付かない農家も多いが、どのように考えているか？

A 宮口町長

営農継続ができるよう、国、北海道等の関係機関に要請していききたい。また、町としての方策は、農協と協議しながら考えていきたい。

十勝川下流域における 農地冠水対策は？

Q 上流域での大雨により十勝川が増水すると、町内の雨量が少なくても被害が出ることに對して、どのような対策を考えているか？

A 宮口町長

排水機場等の排水機能の強化を関係機関に要望していきたい。

鳥獣被害対策における十勝川河 畔林伐採の効果と事業継続は？



小笠原茂人 議員

Q 十勝川河畔林自然環境調査の調査区域は？

A 山本産業課長

豊頃大橋下流の十勝川左岸のうち、幌岡、旅来地区の一部。伐採区域は約63ヘクタール、そのうち伐採面積は約30ヘクタール弱である。

Q 自然環境調査、河畔林伐採物処理の今後の計画は？

A 宮口町長

また、豊頃大橋上流の十勝川左岸区域では、エゾシカによる農作物被害が多数報告されているが、河畔林伐採の考えは？

A 宮口町長

これまでの自然環境調査の結果を踏まえ、河川管理者である帯広開発建設部が実施する十勝川河畔林の公募伐採事業による伐採区域となるよう、今年度から要請を開始した。

エゾシカによる農業被害対策については、猟友会の協力を得ながら生息数の抑制を前向きに検討する。

自治体が非常時に備えて定める 業務継続計画(BCP)は？

Q BCPの策定が国から要請されていると聞くが、町の状況は？

A 宮口町長

BCPとは、災害時に行政が災害対応等の業務を適切に行うための計画である。町では、BCPを改めて策定せず、明記が必要な重要事項について、一部を除き地域防災計画等に記載している。明記していない重要事項は、役場庁舎が使用できない場合の代替庁舎

と、業務を維持できる電源を確保する非常用電源設備の2項目である。

Q 役場庁舎が使用できない場合の対応を考えているか？

A 宮口町長

行政データは、バックアップを札幌に確保しており、庁舎が被害を受けた場合でも業務に支障のない体制となっている。庁舎が使用できない場合における代替庁舎の用意は考えていないが、その時の状況により、地域防災計画に沿った対応を考えている。



災害時の対応を明記する地域防災計画

Q ICT(情報通信技術)分野を活用した災害対応は？

A 宮口町長

地域防災計画に沿って、町民の生命、財産を守ることが重要である。今後、情報収集し、検討していきたい。